



第94期 事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

KOA株式会社

証券コード：6999



2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

Essential Parts of the World



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第94期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

当社は「2030ビジョン (Essential Parts of the World)」を掲げました。私たちが世界を支える必要不可欠な部品メーカーとなり、豊かな社会をつくる世界の一員でありたい、そして、小さな部品で世界に大きな変化を起こすため、地球と調和した循環型社会を目指し、社会課題の解決や豊かな暮らしの実現に取り組むお客様の困りごとの本質を見極め、新しい価値を提供していただける会社になりたいとの想いを込めました。

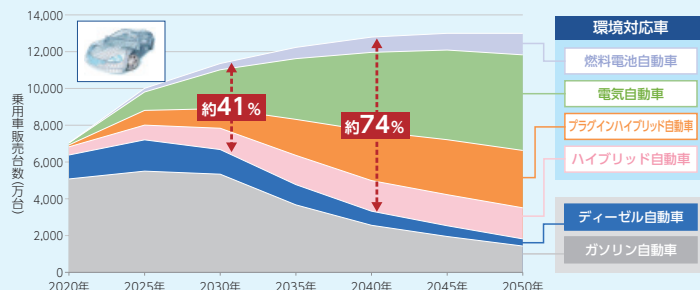
そもそもKOAという会社は、創業時から社会課題の解決を強く意識した会社です。創業者は昭和恐慌で疲弊したふるさとの農村に生活基盤づくりと安定した暮らしをもたらそうと、「農工一体」をビジョンに掲げこの会社を興しました。これを受け継いだ2代目社長の向山孝一（現 会長）は、地球との調和を企業経営の価値観とし、株主の皆様、お客様・お取引先様、社員・家族、地域社会、地球を「5つの主体」と位置付け、皆様との強い信頼関係を構築することを当社のミッションと決めました。

2030ビジョンは、当社創業の精神と今に至る歴史を踏まえ将来を創造し、平均年齢35歳の若手社員が議論を重ねて描きつくられたものです。創業100年を迎える2040年に当社を率いているであろう彼らが、KOAの存在価値と提供価値を示してくれたことに大きな喜びを感じています。

当社は今、2030ビジョンを実現すべく次の3つ「再生可能エネルギーを用いたモビリティの普及や

乗用車の車種別販売台数予測（KOA予測）

各国の規制強化により電動化の流れが加速し、
2030年に約41%、2040年に約74%が環境対応車となる



コア
KOA株式会社

代表取締役社長
花形 忠男



社会インフラ拡充」「あらゆる産業の変革を実現するトリリオンセンサー社会の到来」「人口動態の変化に伴う価値観のシフト」を事業機会とし新たな挑戦をしています。

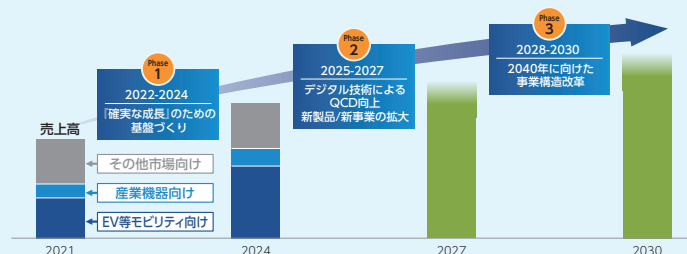
とりわけ、主要国が2050年にカーボンニュートラルを目指す動きは大きなチャンスです。世界の主要自動車メーカーが電動化戦略を加速させることで環境対応車の割合は今後大幅に増加すると予測しています。

当社は、高機能製品の生産能力拡大と供給体制構築に努めてお客様の成長を支えるとともに、2040年の創業100周年に向け新たな事業領域への取り組みを加速させ、さらにその過程においてはGHG排出量の大幅な削減に取り組みます。

東証プライム市場移行に際し策定した2024中期経営計画では、この3ヶ年を確実な成長のための基盤づくりと位置付け、大規模な設備投資を行うこととしました。非財務面でもCO₂排出量削減率や電力の再生可能エネルギー比率において意欲的な目標を置いています。

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

- 2030年までEV等のモビリティ市場・産業機器市場の成長を支えるとともに、2040年創業100周年に向け、新たな事業領域への取り組みを加速する。
- 最初の3ヶ年は『確実な成長』を実現するための基盤づくりに注力する。



2030ビジョンでは当社の製品・サービスにより「安心・安全」な社会をつくることが描かれています。当社が培ってきた基盤技術を「しんか」させ、一人ひとりが今と未来の社会課題を考え、チームとして挑戦します。その不断の改善活動の先にビジョンが示すKOAの存在価値を証明できると私は信じています。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

営業の概況

2021年度の実績

経営成績の概況

当連結会計年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の世界経済は、新型コロナウイルスのワクチン普及に伴う経済再開や政府の景気刺激策等により、欧米を中心に回復基調となりました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、EUが2035年にガソリン車を販売禁止とするなど、環境規制によるEVなど環境対応車への全面移行が早まる可能性があり、自動車向け市場の拡大が見込まれます。当期においては、欧米を中心とした経済再開により大幅に需要が回復いたしました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高機能製品の拡販等の活動を進めてまいりました。

販売面におきましては、昨年新型コロナウイルス感染拡大により世界経済が停滞した影響から需要が回復し、すべての地域の自動車向けや産業機器向け売上が大幅に増加したこと等により当連結会計年度の売上高は649億55百万円（前年同期比145億76百万円増、28.9%増）となりました。

利益面におきましては、売上の増加等により営業利益は57億21百万円（前年同期比34億4百万円増、146.9%増）、経常利益は為替差益6億8百万円を計上したこと等により68億59百万円（前年同期比39億19百万円増、133.4%増）、また、支払補償金2億5百万円及び操業休止関連費用1億16百万円を特別損失に計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純利益は47億71百万円（前年同期比27億37百万円増、134.6%増）となりました。

財政状態の概況

当連結会計年度の当社グループの資産は、現金及び預金等の増加により、前連結会計年度末と比べて136億48百万円増加し、当連結会計年度末は949億89百万円となりました。

当連結会計年度の負債は、未払金等の増加により、前連結会計年度末と比べて80億80百万円増加し、当連結会計年度末は278億85百万円となりました。

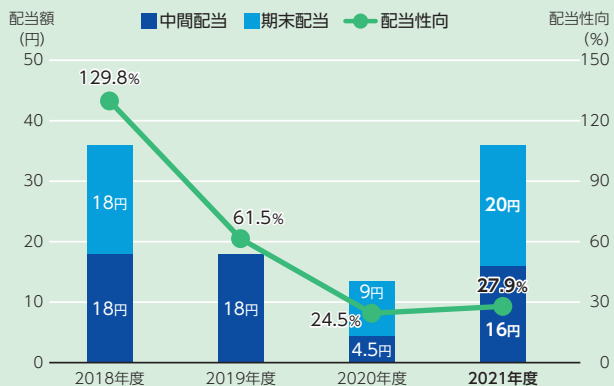
当連結会計年度の純資産は、利益剰余金等の増加により、前連結会計年度末と比べて55億67百万円増加し、当連結会計年度末は671億3百万円となりました。

キャッシュ・フローの概況

当期は前述いたしましたような状況により65億35百万円の税金等調整前当期純利益となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費の増加などにより59億71百万円の流入を確保することが出来ました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出46億37百万円などにより59億20百万円の資金の流出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入れによる収入などにより12億47百万円の流入となりました。

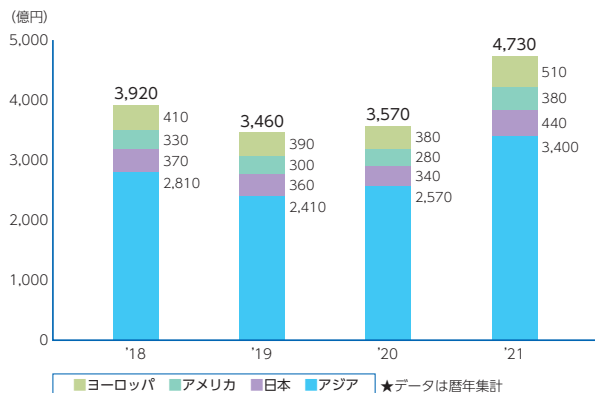
これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ21億95百万円増加し、203億41百万円になりました。

1株あたりの配当額・配当性向の推移

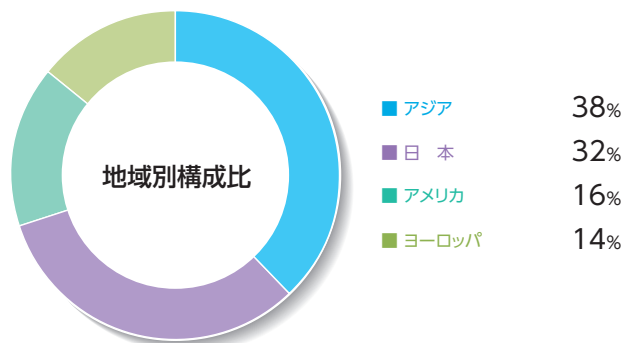
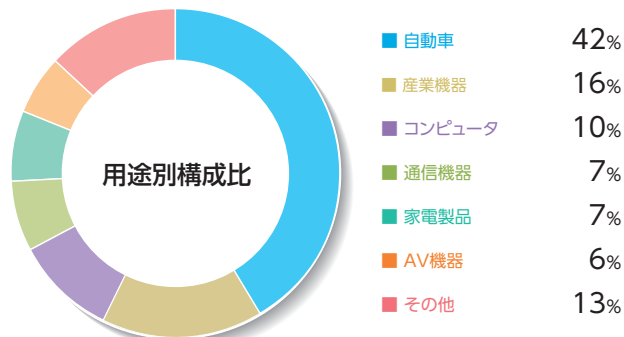
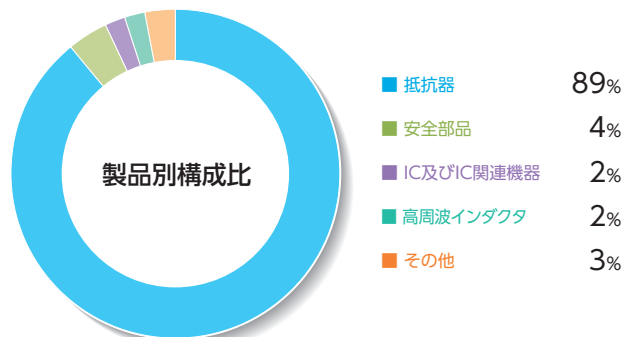


	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
年間配当	36円	18円	13.5円	36円
配当性向	129.8%	61.5%	24.5%	27.9%
DOE (自己資本配当率)	2.2%	1.1%	0.8%	2.1%

地域別固定抵抗器需要 (当社推定)

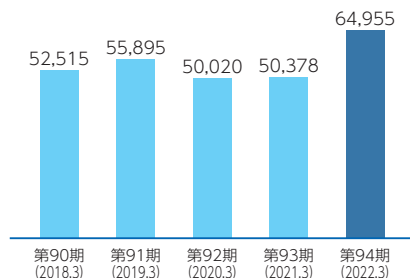


売上高構成比

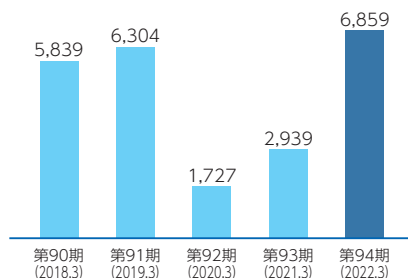


連結決算の概要

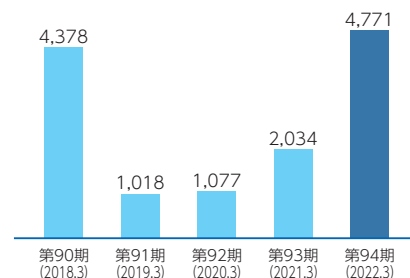
売上高
(百万円)



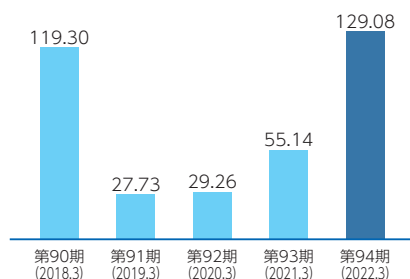
経常利益
(百万円)



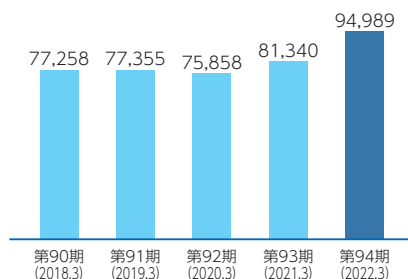
親会社株主に帰属する当期純利益
(百万円)



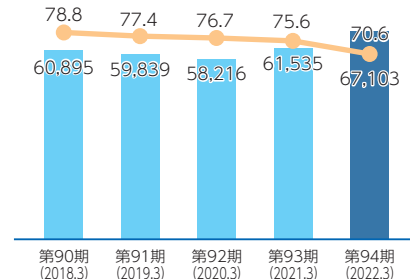
1株当たり当期純利益
(円)



総資産
(百万円)



純資産／自己資本比率 (％)



※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第91期から適用しており、第90期の数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

次期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、世界の景気は回復傾向にあるものの、ウクライナ情勢による食料価格・エネルギー価格の高騰や米連邦準備制度理事会 (FRB) による金融引き締めなどによるインフレの加速、新型コロナウイルス変異株 (オミクロン株) の感染拡大によるサプライチェーンの混乱等により先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、世界的な半導体不足による自動車業界の生産への影響や中国の都市封鎖による経済活動の停滞等、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

このような状況ではありますが、当社グループはこの度、2030年に向けた長期ビジョン (2030ビジョン) 及び2022年度から2024年度の3年間の中期経営計画を策定いたしました。

中期経営計画は2030ビジョン実現に向けた当社グループの挑戦

におけるフェーズ1「確実な成長のための基盤づくり」と位置付けており、重点施策である「2030年に向けた供給体制の構築」、[KPS (KOA Profit System) の「しんか」]、「イノベーション・マネジメントシステム (IMS) の導入」、「再生可能エネルギーの導入と電力使用量の削減」、「未来を創造する人づくり」、「ガバナンスの新たな取り組み」を推進してまいります。特に、カーボンニュートラル実現に向けた主要自動車メーカーの電動化戦略が加速しており、当社の主力製品である面実装抵抗器の需要が拡大することから、お客様の成長を支えるための供給体制の構築が急務であります。

当社グループは、今後も抵抗器事業を中心に、品質と信頼性を重視する分野にフォーカスし、お客様と共に安心・安全な未来の社会を創る活動を進めることで、お客様から最初にお声がかかる会社を目指します。また、抵抗器事業で培った基盤技術を活用したセンサ/センサモジュールなどにより、社会課題の解決に取り組んでまいります。

連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 2022年3月31日現在	前連結会計年度 2021年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	53,280	43,578
現金及び預金	22,916	19,334
受取手形及び売掛金	15,979	13,776
電子記録債権	2,288	1,747
商品及び製品	4,081	2,880
仕掛品	4,299	3,442
原材料及び貯蔵品	2,433	1,507
前払費用	267	190
未収還付法人税等	10	7
その他	1,051	723
貸倒引当金	△ 47	△ 31
固定資産	41,708	37,762
有形固定資産	32,124	28,243
無形固定資産	763	745
投資その他の資産	8,820	8,772
資産合計	94,989	81,340
(負債の部)		
流動負債	20,454	12,421
固定負債	7,431	7,383
負債合計	27,885	19,805
(純資産の部)		
株主資本	64,582	60,595
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,191	9,186
利益剰余金	51,753	47,910
自己株式	△ 2,395	△ 2,533
その他の包括利益累計額	2,520	931
その他有価証券評価差額金	1,559	2,122
為替換算調整勘定	1,299	△ 749
退職給付に係る調整累計額	△ 338	△ 440
非支配株主持分	—	8
純資産合計	67,103	61,535
負債純資産合計	94,989	81,340

連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 自：2021年4月 1 日 至：2022年3月31日	前連結会計年度 自：2020年4月 1 日 至：2021年3月31日
売上高	64,955	50,378
売上原価	46,530	37,036
売上総利益	18,425	13,342
販売費及び一般管理費	12,703	11,025
営業利益	5,721	2,317
営業外収益	1,413	1,110
営業外費用	275	488
経常利益	6,859	2,939
特別利益	20	29
特別損失	344	178
税金等調整前当期純利益	6,535	2,790
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 3	△ 6
親会社株主に帰属する当期純利益	4,771	2,034

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 自：2021年4月 1 日 至：2022年3月31日	前連結会計年度 自：2020年4月 1 日 至：2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,971	5,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,920	△ 2,699
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,247	410
現金及び現金同等物に係る換算差額	896	348
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,195	3,352
現金及び現金同等物の期首残高	18,146	14,578
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	214
現金及び現金同等物の期末残高	20,341	18,146

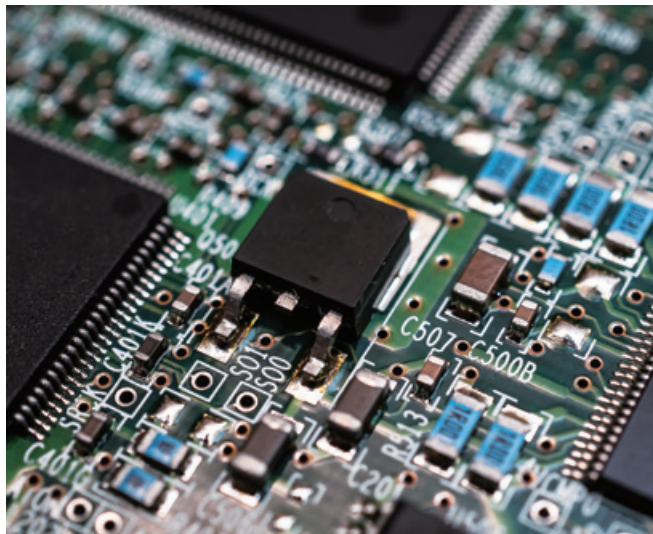


詳しい財務情報はWebサイトのこちらでご覧いただけます

KOA IR

検索

RoHS指令適合 鉛フリー厚膜チップ抵抗器 開発の軌跡



環境規制の始まり

私たちの生活を豊かにする電気・電子機器には様々な化学物質が含まれています。ほとんどが危険性の低いものですが、人体の健康を害するものや環境に悪影響を及ぼす物質もあります。欧州では廃棄された電気・電子機器の多くが正しい処理を経ずに埋め立てや焼却され、化学物質が地下水へ浸透することによる環境汚染など、人体への悪影響が1990年代に入り問題視されました。やがて環境負荷物質に対する規制の動きが活発化し、欧州では2006年7月に最初のRoHS指令^{*1}、翌年6月にREACH規則^{*2}が施行され、鉛や水銀など6物質の使用を厳格に制限。これらの環境規制への対応を、電子機器メーカーは求められるようになりました。

*1 RoHS指令：電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関するEUの法律

*2 REACH規則：化学物質の登録・評価・認可・制限に関するEUの法律

*3 鉛フリー：RoHS指令などにより定められる重量比1,000ppm以下

はんだの鉛フリー^{*3}化

1950年代当時の抵抗器には外部電極や抵抗体に鉛が含まれており、KOAではまず、外部電極の無鉛化（鉛フリー化）に取り組みました。抵抗器などの電子部品と回路基板の接続には「はんだ」という材料を使います。はんだには、接続の強度確保などの目的で、鉛を含む有鉛はんだが使用されてきました。はんだと直接触れる外部電極のめっきも同様の性能が求められるため、めっきにも鉛を含んでいました。はんだメーカーなどの業界各社は、2006年のRoHS指令施行に備えるため、鉛を含まない「鉛フリーはんだ」を開発します。抵抗器をはじめとする電子部品メーカーもめっきの鉛フリー化を進め、KOAでは2002年に外部電極に鉛を含まない抵抗器を製品化しました。

RoHS指令の適用除外

その一方で、電子機器で一番多く使われている厚膜チップ抵抗器には、従来より抵抗体や内部電極に少量ですが鉛が含まれていました。鉛フリーの材料を使用すると抵抗器の特性や長期信頼性が損なわれ、その抵抗器を使用すると結果的に電子機器の信頼性の低下に繋がるため鉛フリー化が困難でした。そのため下表の材料については業界団体を通じてRoHS指令の適用除外を受け、2024年7月21日まで適用除外が継続されています。

除外項目
小型蛍光灯中の水銀
金属ハロゲンランプに含まれる水銀
4重量%以下の鉛を含む銅合金
高融点はんだ中の鉛（85重量%以上の鉛ベースの合金）
ガラス・セラミック中の電気・電子部品を含む鉛
キャパシター内の誘電セラミック中の鉛

RoHS指令 適用除外項目の例（抜粋）

環境意識の高まり

RoHS指令の施行後、世界各国で同様の環境規制が行われるようになりました。近年ではSDGsとも関連し、環境保護への一般消費者の関心が以前にも増して高まってきており、世界各国で更なる環境保護対策が求められてきています。

	2005	WEEE指令
	2006	RoHS指令
	2006	J-Moss
	2007	中国版RoHS
	2007	REACH規則
	2008	韓国版WEEE/ELV/RoHS
	2009	EuP/ErP指令
	2011	中国版WEEE指令
	2011	拡大RoHS指令
	2016	改正中国版RoHS

世界各国の環境規制の例

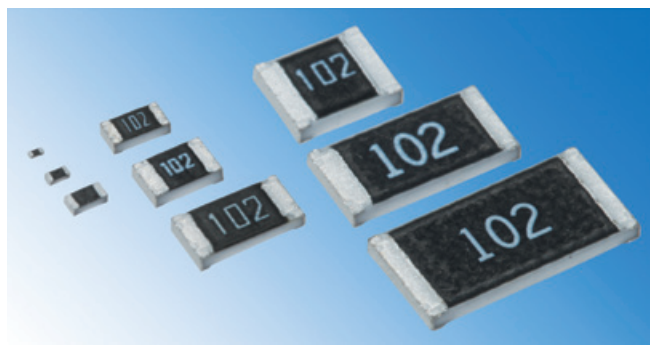


厚膜チップ抵抗器の鉛フリー対応

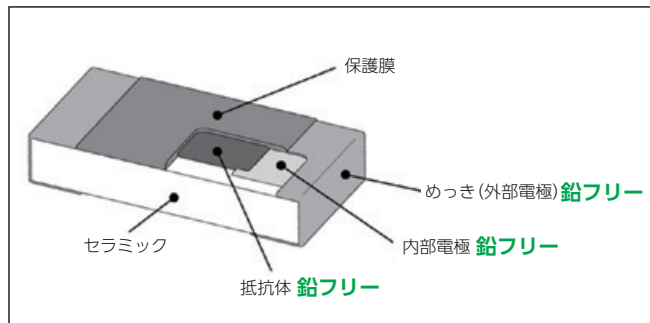
前述のように、これまで厚膜チップ抵抗器の抵抗体材料はRoHS指令の適用除外を受けてきました。しかしKOAでは、持続可能な社会の実現を目指し環境負荷物質を低減するため、抵抗体材料メーカーと共同で信頼性を損ねない鉛フリー抵抗体材料の開発を進めてまいりました。

そして、RoHS指令に適合した鉛フリー厚膜チップ抵抗器の第1弾として、まずは汎用厚膜チップ抵抗器RK73シリーズの鉛フリー品を開発し、2022年1月よりサンプル対応を開始しました。

今後は高精度品を含む厚膜チップ抵抗器の他のシリーズにおいても鉛フリー化を進め、将来的には全ての抵抗器が環境規制に適合するように開発を進めてまいります。



鉛フリー厚膜チップ抵抗器



鉛フリー厚膜チップ抵抗器の構造図

「健康経営優良法人2022」認定

KOAは、経済産業省及び日本健康会議が実施する
「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に認定されました。



KOAグループは、私たちを支えていただいている5つのステークホルダー（株主様、お客様・お取引先様、社員・家族、地域社会、地球）との信頼関係の構築をミッションとして、グループ一丸となり、日々活動しております。

全ての社員が心身共に健康で、明るく楽しく働けることが、KOAグループ発展のために不可欠であると考えており、これからも社員とご家族へ積極的に健康推進を働きかけ、健康経営に取り組んでまいります。

具体的な取り組みはウェブサイトをご覧ください。



「おてんとうさま」活動

KOA環境方針

出発点 どうしたら地球と調和した生き方ができるのか。
理念 KOAは信州伊那谷に生まれ、育まれてきた企業です。お百姓がお百姓として自らのふるさとで生きていけるようにとの願いで、創立しました。
 電子部品の製造に携わりながらも、土と水とおてんとうさまとおつきあいのなかで学び、生きとし生けるものの一人として地球との間に信頼関係を築いていきたいと考えます。
 社員一人一人が自分たちをとりまく水系の命の循環に関心を持ち、「おてんとうさま」(環境マネジメントシステム)を自己責任のもと実践することで、わたしたちのふるさとを舞台に生物多様性を保全し、循環型社会のモデルを創造していきます。

- 方針**
- 一、KOAは、開発・製造・販売活動、製品及びサービスが環境に与える影響を的確にとらえ、「おてんとうさま」(環境マネジメントシステム)を構築し、「おてんとうさま」の継続的改善及び環境汚染の予防を図る。
 - 一、KOAの環境活動は、社会環境対応を「おてんとうさま」活動とし、製品環境対応を品質保証活動として展開する。
 - 一、KOAの環境側面に適用可能な法規制、KOAが同意するその他の要求事項(お客様要求事項を含む)及び自主基準を順守し、環境マニュアル・品質マニュアルを基に全社員が自然環境に配慮した行動をする。
 - 一、本方針の理念に基づいて行動するため、環境に調和した業務や有限な資源の有効利用、環境負荷の少ない製品・工程、地球温暖化防止(省エネルギー)を追求し実現する環境改善活動を環境目的・目標の枠組みとして、毎年見直しをする。
 - 一、内部環境監査を実施し、自主管理による「おてんとうさま」の維持向上に努める。
 - 一、この環境方針は、KOA及びKOAグループにおいて、環境活動に携わる全ての人に周知し、環境意識の向上を図る。

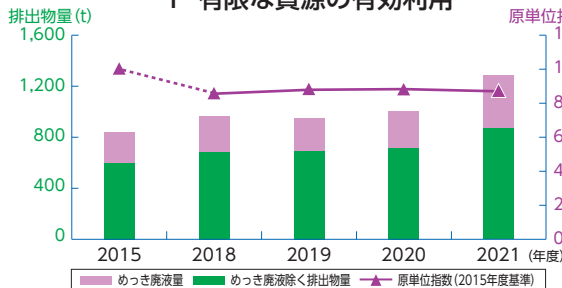
2013年4月1日

KOA株式会社 代表取締役社長 花形 忠男

「おてんとうさま」活動の成果

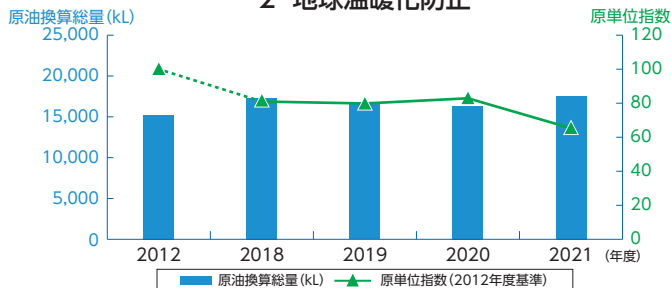
KOAグループでは、「2020社会環境目標」を策定し、2016年度から2021年度の期間で活動してきました。2022年度からは新たに策定した「2030社会環境目標」達成に向けて、歩みを進めてまいります。

1 有限な資源の有効利用



「有限な資源の有効利用・循環利用を追求した事業活動を実現する」を環境目標として設定し、排出物の削減、材料の利用効率向上に取り組んでいます。
 2021年度は、生産数量の増加や品質向上を目的とした洗浄方法の改善により排出物量が増加したものの、工程不良や材料利用率の改善、プラスチックの削減、工程作業履歴のペーパーレス化などに取り組み、生産量当たりの排出量を2015年度(基準年度)比13.0%低減することができました。

2 地球温暖化防止



「低炭素化を追求した事業活動を実現する」を環境目標として設定し、ユーティリティ設備の計画的更新や工程の運用改善によるエネルギー利用の効率化に取り組んでいます。
 2021年度は、省エネルギーの徹底に加え生産数量が増加したため、生産量当たりのエネルギー使用量を2012年度(基準年度)比34.7%低減することができました。また、長野県企業局が運営する水力発電所でつくられたCO₂フリー電力「信州Greenでんき」の利用を県内18拠点に拡大しました。

会社概要・株式の状況 (2022年3月31日現在)

会社概要

社名	コア KOA株式会社 (KOA CORPORATION)
所在地	本社 〒399-4697 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016番地 KOAパインパーク内アースウイング TEL：0265-70-7171 (代表) (登記上の本店) 長野県伊那市荒井3672番地 1940年3月10日 (昭和15年)
創立	1940年3月10日 (昭和15年)
資本金	60億33百万円
事業内容	各種電子部品の開発・製造・販売

株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	40,479,724 株
株主総数	9,711 名

上場証券取引所 (2022年4月4日現在)

東京証券取引所 プライム市場
名古屋証券取引所 プレミア市場

取締役及び監査役

取締役会長	むかいやま 向山 孝一
代表取締役社長	花形 忠男
常務取締役	野々村 昭
取締役	百瀬 克彦
取締役	山岡 悦二
取締役	小嶋 敏博
取締役	向山 浩正
※ 取締役	マイケル・ジョン・コーバー
※ 取締役	北川 徹
※ 取締役	重宗 信行
常勤監査役	五味 正志
常勤監査役	矢島 豪
※ 監査役	かみはらこ 上拾石 哲郎
※ 監査役	飯沼 好子

(注) ※印の取締役及び監査役は社外役員です。

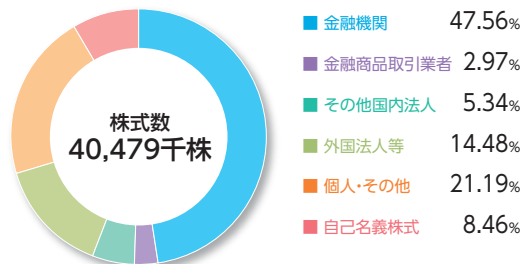
大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	7,676,500	20.73
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	2,250,700	6.07
日本生命保険相互会社	2,226,650	6.01
株式会社八十二銀行	1,832,400	4.94
野村信託銀行株式会社 (投信口)	1,107,700	2.99
株式会社三菱UFJ銀行	1,000,000	2.70
KIA FUND F149	717,600	1.93
三菱UFJ信託銀行株式会社	700,000	1.89
KOA共栄会	697,630	1.88
株式会社小糸製作所	680,350	1.83

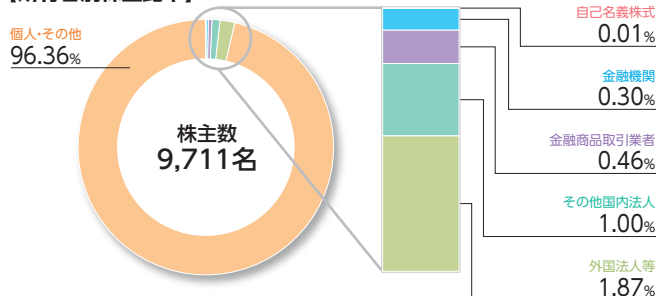
(注) 1. 当社は、自己株式3,426,197株を保有しておりますが、上記には記載していません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況

【所有者別持株比率】



【所有者別株主比率】

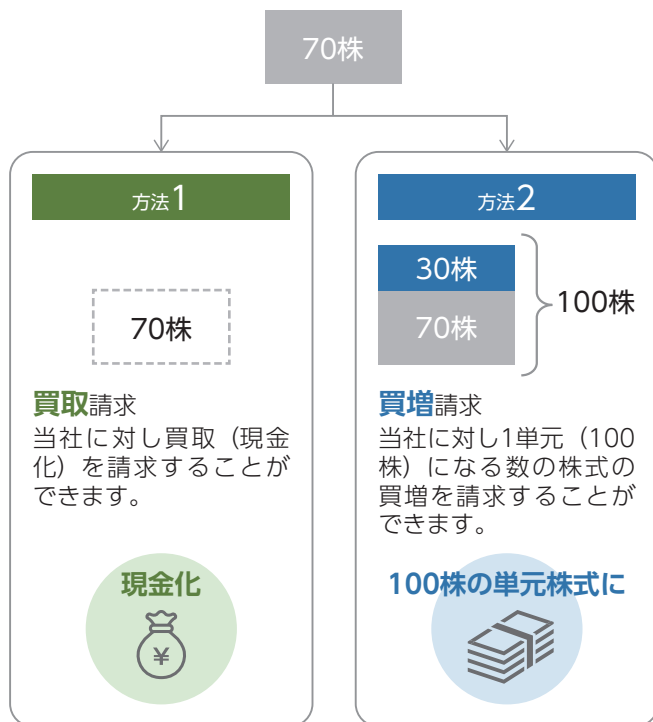


ご案内

単元未満株式をご所有する株主の皆様へ

単元未満株式とは、当社株式の売買単位である**1単元（100株）未満（1～99株）の株式**のことであり、市場で売買できないなどの制約があります。そのお取り扱いには、以下2つの方法がありますので、ご案内いたします。

＜例＞70株所有の株主様の場合



買取・買増の手続きにかかる
手数料は無料（※1）とさせていただきます。
おります。ぜひご利用ください。

お手続きに関するお問い合わせ

- 特別口座（※2）に記録されている株式については、特別口座の口座管理機関である、
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711（フリーダイヤル）
へお問い合わせください。
- 証券会社の口座に記録されている株式については、口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。

（※1）「特別口座」に記録されている単元未満株式を買取及び買増請求される場合は、手数料は無料となります。お取引のある証券会社等へ支払う手数料については、別途証券会社等にご確認ください。

（※2）株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、ご所有の株式を証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株主様につきましては、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」が開設されております。

本社・技術拠点

本社 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内アースウイング
〒399-4697 ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

経営管理イニシアティブ

経営戦略センター ☎ 0265 (70) 7173
FAX 0265 (70) 7180

総務センター ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

人事教育センター ☎ 0265 (70) 7177
FAX 0265 (70) 7711

情報システムセンター ☎ 0265 (70) 7275
FAX 0265 (70) 7276

CSR推進センター ☎ 0265 (70) 7176
FAX 0265 (70) 7994

技術イニシアティブ

☎ 0265 (70) 7175
FAX 0265 (70) 7712

伊那事業所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

West Wing 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
West Wing 〒399-4511

品質保証イニシアティブ ☎ 0265 (73) 9156
FAX 0265 (78) 2128

ハローウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内 〒399-4697

ものづくりイニシアティブ

KPSセンター ☎ 0265 (79) 1481
FAX 0265 (79) 1409

北九州研究所 北九州市若松区ひびきの北8-1
北九州学術研究都市
技術開発交流センター410号室
〒808-0138 ☎ 093 (883) 8226
FAX 093 (883) 8251

営業拠点

東豊ビジネスフィールド 横浜市港北区新横浜2-13-13
TPR新横浜ビル2F
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1800
FAX 045 (476) 1809

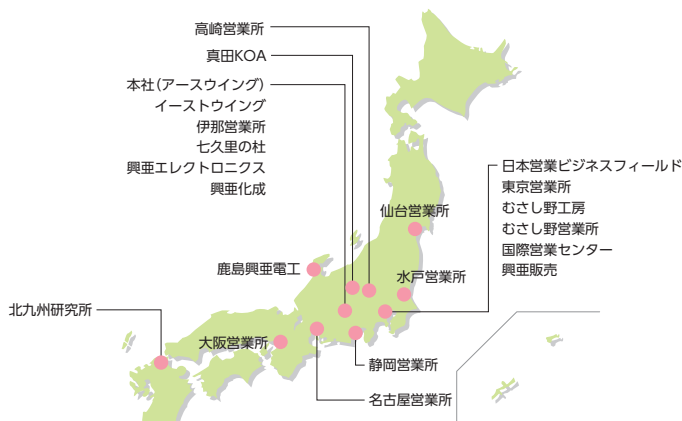
営業支援センター ☎ 045 (476) 1800
FAX 045 (476) 1809

物流センター 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
South Wing
〒399-4511 ☎ 0265 (76) 9110
FAX 0265 (76) 9138

むさし野工房 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

販売イニシアティブ ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

国際営業センター ☎ 042 (336) 5755
FAX 042 (336) 5353



(各営業所)

仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡2-4-22仙台東口ビル8F
〒983-0852 ☎ 022 (292) 3303
FAX 022 (292) 6606

水戸営業所 茨城県ひたちなか市足崎字西原1445-31
〒312-0003 ☎ 029 (273) 4651
FAX 029 (274) 8824

高崎営業所 群馬県高崎市和田町2-3東邦ビル4F 401号室
〒370-0847 ☎ 027 (320) 8760
FAX 027 (320) 8766

むさし野営業所 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5757
FAX 042 (336) 5353

東京営業所 横浜市港北区新横浜2-13-13TPR新横浜ビル2F
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1820
FAX 045 (476) 1814

伊那営業所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

静岡営業所 静岡県駿河区馬淵3-2-25 TKビル5F
〒422-8063 ☎ 054 (282) 5166
FAX 054 (282) 5466

名古屋営業所 名古屋市長区東区社台3-230グランドビル4F
〒465-0092 ☎ 052 (774) 2821
FAX 052 (774) 2891

大阪営業所 大阪市淀川区西中島7-1-5辰野新大阪ビル6F
〒532-0011 ☎ 06 (6885) 0822
FAX 06 (6885) 6388

生産拠点

イーストウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 9080
FAX 0265 (79) 9079

箕輪工場 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8633
〒399-4601 ☎ 0265 (70) 5390
FAX 0265 (79) 8980

西山工場 長野県伊那市西箕輪2445
〒399-4501 ☎ 0265 (73) 7166
FAX 0265 (73) 6112

MINOWAウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 8471
FAX 0265 (79) 7079

中央工場 長野県上伊那郡南箕輪村5061
〒399-4511 ☎ 0265 (77) 3513
FAX 0265 (72) 4397

七久里の社 長野県下伊那郡阿智村春日1088-1
〒395-0301 ☎ 0265 (45) 1711
FAX 0265 (45) 1717

匠の里 長野県飯田市桐林2441-1
〒399-2565 ☎ 0265 (26) 7701
FAX 0265 (26) 7732

国内グループ会社

興亜エレクトロニクス株式会社

長野県下伊那郡阿南町西条733 〒399-1504
☎ 0260 (22) 2261 FAX 0260 (22) 3356

興亜販売株式会社

東京都千代田区神田須田1-7-9VORT秋葉原maxim3F 〒101-0041
☎ 03 (3255) 5521 FAX 03 (3251) 7648

真田KOA株式会社

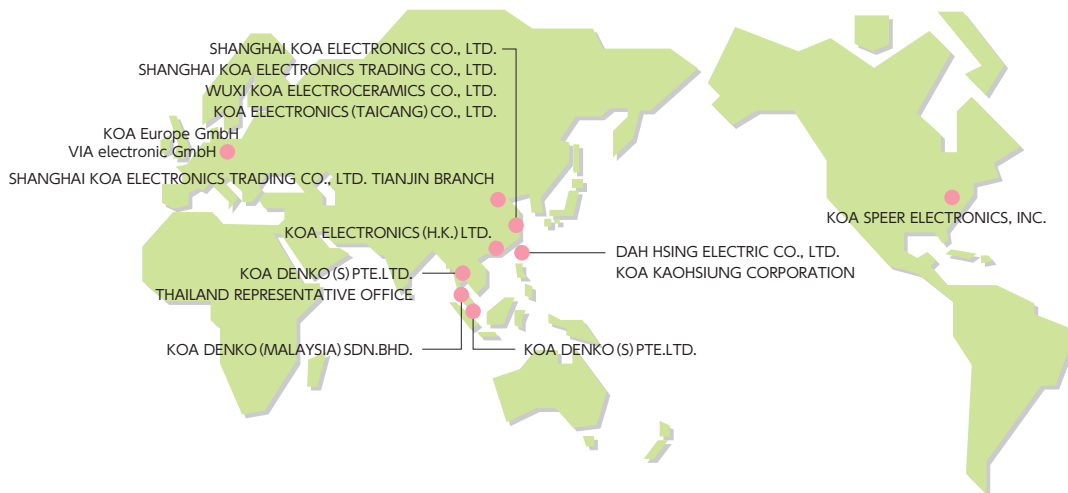
長野県上田市真田町長5688-6 〒386-2201
☎ 0268 (72) 3770 FAX 0268 (72) 8231

鹿島興亜電工株式会社

石川県鹿島郡中能登町武部は部11 〒929-1802
☎ 0767 (76) 1111 FAX 0767 (76) 0500

興亜化成株式会社

長野県伊那市御園180-2 〒396-0022
☎ 0265 (72) 7264 FAX 0265 (76) 0006



海外の拠点

アメリカ/KOA SPEER ELECTRONICS, INC.

199 BOLIVAR DRIVE BRADFORD PA
16701 USA

☎ (1) 814-362-5536

FAX (1) 814-362-8883

ドイツ/KOA Europe GmbH

KADDENBUSCH 6

D-25578 DÄGELING ITZEHOE GERMANY

☎ (49) 4821-89890

FAX (49) 4821-898989

ドイツ/VIA electronic GmbH

ROBERT-FRIESE-STRABE 3, D-07629 HERMSDORF, GERMANY

☎ (49) 036601-9298-0

FAX (49) 036601-9298-110

マレーシア/KOA DENKO(MALAYSIA)SDN.BHD.

LOT 7,8&9 BATU BERENDAM, FTZ

75350 MELAKA, MALAYSIA

☎ (60) 6-2328031

FAX (60) 6-2313171

シンガポール/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

80 BENDEMEER ROAD #03-01

SINGAPORE 339949

☎ (65) 63395151

FAX (65) 63398556

タイ/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

THAILAND REPRESENTATIVE OFFICE

319 CHAMCHURI SQUARE BUILDING,
24TH FLOOR, ROOM 24101,
PHAYATHAI ROAD, PATHUMWAN,
BANGKOK, THAILAND 10330

☎ (66) 2007-2427

中国/SHANGHAI KOA ELECTRONICS CO., LTD.

NO.581 GUIPING ROAD, CAO HE JING,
SHANGHAI, CHINA

☎ (86) 21-64850723

FAX (86) 21-64852960

中国/SHANGHAI KOA ELECTRONICS TRADING CO., LTD.

NO.581 GUIPING ROAD, CAO HE JING,
SHANGHAI, CHINA

☎ (86) 21-64320101

FAX (86) 21-64320083

中国/SHANGHAI KOA ELECTRONICS TRADING CO., LTD. TIANJIN BRANCH

RM 823, NO.219, NANJING RD, HEPING
DISTRICT TIANJIN, CHINA

☎ (86) 21-64320101

FAX (86) 21-64320083

中国/WUXI KOA ELECTROCERAMICS CO., LTD.

HEQIAO, YIXING CITY, JIANGSU
PROVINCE, CHINA

☎ (86) 510-87871645

FAX (86) 510-87871626

中国/KOA ELECTRONICS (TAICANG) CO., LTD.

NO.77, LUOYANG EAST ROAD, HIGH-TECH INDUSTRIAL
DEVELOPMENT ZONE, TAICANG, JIANGSU, CHINA

☎ (86) 512-53561111

FAX (86) 512-53561600

香港/KOA ELECTRONICS(H.K.)LTD.

UNIT 2315, METROPOLIS TOWER, 10
METROPOLIS DRIVE HUNGOM,
KOWLOON, HONG KONG

☎ (852) 2492-6918

FAX (852) 2492-7398

台湾/DAH HSING ELECTRIC CO., LTD.

11TH FLOOR PING-AN MANSION, NO.34 SEC.1,
NAN-KING EAST ROAD, TAIPEI, TAIWAN

☎ (886) 2-25214166

FAX (886) 2-25641859

台湾/KOA KAOHSIUNG CORPORATION

17-2, KAI FA ROAD NANZIH DISTRICT,
KAOHSIUNG CITY, TAIWAN

☎ (886) 7-363-4157

FAX (886) 7-363-4543

年間IRカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表	● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算		
IR説明会	● 期末決算説明会						● 第2四半期決算説明会					
株主総会	● 招集ご通知発送 ● 定時株主総会 ● 決議ご通知発送											
株主通信 IRサイト	● 株主通信発送 ● IRサイト更新						● 中間株主通信発送 ● IRサイト更新					
有価証券報告書	● 有価証券報告書			● 四半期報告書 (第1四半期)			● 四半期報告書 (第2四半期)			● 四半期報告書 (第3四半期)		

IRのお問い合わせ先はこちらです

電話：0265-70-7171

FAX：0265-70-7711

KOA株式会社

経営管理イニシアティブ総務センター

ホームページ内「お問い合わせ」

<https://www.koaglobal.com/contact/othersForm>

表紙の絵「夏休み野外観察」

梅雨が明け、天竜川に子どもたちが遊びに来ました。水質や流れの違いで、水の中にはどんな生きものが暮らしているのでしょうか。この辺りには似た橋が3つ架かるのですが、実は天竜川のみならず長野県内各所に同じ形の橋が多く見られます。昭和十年代に中島武という若き土木技術者がこの型の橋を7つ設計したのがどうやら始まりになったようです。



絵：今村由男
長野県生まれ
日本版画協会会員

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.koaglobal.com ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



www.koaglobal.com